

広島大学病院自殺予防対策研修会

(オンライン開催) 要申込

■ テーマ

「がん等の身体疾患患者の抱える 心理的苦痛と自殺予防」

■ 講師

島根大学医学部 精神医学講座 教授 稲垣 正俊 先生

患者に死にたい気持ちが聞けますか？…がん医療場面において自殺リスクへの対応が求められ始めた。がんだけでなく、病気の治療・生活には様々な苦痛がある。死ぬしかない・死んだほうがましだと考えるに至るまでの苦痛に、医療場面でどのように対応できるのか、考えてみたい。

■ 講師略歴

【学歴・学位】平成6年 広島大学医学部卒業、平成11年広島大学 博士(医学)

【職歴】

平成6年 広島大学医学部神経精神医学講座 研修医

平成12年 国立がんセンター研究所支所精神腫瘍学 リサーチレジデント

平成15年 NIMH(米国国立精神保健研究所) Mood and Anxiety Disorder Program(うつ病・不安障害プログラム) Visiting fellow(客員研究員)

平成19年 国立精神・神経センター精神保健研究所 自殺予防総合対策センター 適応障害研究室長

平成27年 岡山県精神科医療センター 医師 岡山大学病院精神科神経科 講師

平成30年 島根大学医学部精神医学講座 教授 現在に至る

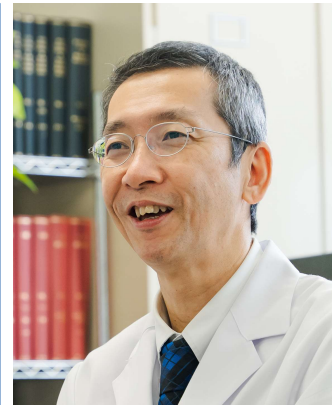
【学会活動等】

日本精神神経学会 会員 日本サイコオンコロジー学会 理事 日本自殺予防学会 理事

日本うつ病学会 評議員 日本総合病院精神医学会 評議員

【主たる研究分野】

身体疾患(がん等)患者の心理的・身体的苦痛の軽減 自殺予防介入(自殺未遂者支援、地域連携自殺予防対策)



■ 日時／開催方式 司会・進行：倉田 明子(広島大学病院 緩和ケアチーム医師)

2025年1月24日(金) 18:00～19:30 /Zoomを用いたオンライン開催

■ 対象者 がん診療に携わる医師・看護師・薬剤師 他 医療従事者

■ 申込方法



QRコードを読み取り、
申込フォームに入力後送信してください

■ 申込締切 2025年1月17日(金) 17:00

お問い合わせ：広島大学病院医療支援グループ ☎082-257-5934

(主催) 広島大学病院 (都道府県がん診療連携拠点病院)

(共催) 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 広島大学次世代のがんプロフェッショナル養成プラン